

平成 24 年度理事会・評議員会報告

平成 24 年 5 月 12 日（土）に金沢大学自然科学研究科図書館棟大会議室において、平成 24 年度の金沢工業会理事会・評議員会を開催しました。理事会は会長、理事、監事並びに一部の支部長等の総勢 33 名の出席のもと 13 時から 14 時 45 分まで開催され、引き続き 15 時から 16 時 45 分まで会長、理事、監事、評議員の計 78 名の出席のもと評議員会が開催されました。

理事会では、まず山崎光悦会長（現金沢大学副学長）、前川幸次理事長の挨拶が行われ、引き続き協議に移り、平成 23 年度事業報告、会計報告、監査報告、並びに平成 24 年度の事業計画と予算案が提示されました。23 年度会計報告では、会費収入の減少傾向は依然と続いているが、節減可能な支出をできるだけ抑えて、単年度収支が赤字にならないように努めているとの報告がありました。一方で、金沢工業会本来の目的である“会員相互の親睦”のため、支部総会などの活動が全国で活発に行われ、北海道では金沢工業会会員を含めた金沢大学卒業生による北海道学友会の設立総会が実施されました。また、組織の改編に関する金沢工業会会則の改正について報告があり、これから行われる評議員会で新しい会長（正会員または特別会員）を選出することになりました。さらに、副会長職を新設し、金沢大学の現状に精通した教員を会長が委嘱することになりました。

評議員会では、山崎会長と前川理事長の挨拶の後、工学系の 7 つの学生団体への課外活動補助金贈呈式が執り行われ、会長から各団体の学生代表者に補助金の手渡されました。贈呈後、代表者一人一人から各団体の活動状況の紹介がありました。続いて、理

事会と同じ議題で順次協議が行われました。金沢工業会会則の改正に伴い、評議員 5 名以上の推薦を受けた会長候補者（小畑外嗣 氏（精密昭 46）、今回は 1 名のみ）が紹介され、満場一致で承認されました。その場で、山崎会長から小畑新会長にバトンタッチされ、所信表明が行われました。金沢工業会誌 8 月号（No. 169）に会長就任の挨拶文が掲載されています。任期は 24、25 年度の 2 年間であります。さらに、新設された副会長には小畑会長からの委嘱を受け、加納重義先生（自然科学研究科長 兼 理工副研究域長、工化昭 50）が就任されました。一方、全国総会開催については、昨年度の評議員会で「4 年に 1 回の割合で 5 月の理事会・評議員会と同日に金沢で開催し、その他の年は従来どおり各支部が輪番で担当する」ことが承認されており、今回、最初の金沢での全国総会を平成 26 年 5 月の理事会・評議員会と同日に開催することが決まりました。ちなみに、今年度の全国総会は東京支部で、25 年度は石川支部で開催されます。

評議員会の後、出席者による懇親会が行われ、新設の副会長職に就任されました加納先生から挨拶と乾杯の音頭があり、しばし懇親を深めました。

以上、簡単な報告ではありますが、今後ともよろしくお願い申し上げます。

（文責：庶務理事 千木 昌人）

評議員会の席上で配付されました資料（23 年度事業報告、会計報告、監査報告、並びに 24 年度の事業計画と予算案を含む）は[こちら](#)をご覧ください。ただし、金沢工業会誌（平成 24 年 4 月号、No. 168）PDF 版のパスワードが必要です（パスワードは会誌 No. 168 に掲載してあります）。